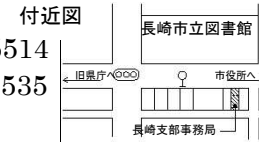


一般社団法人長崎県建築士会長崎支部事務局
〒850-0032 長崎市興善町4-6-601号
TEL(095)826-5514
FAX(095)826-5535
E-mail: shikai_nagasaki@ngs1.cncm.ne.jp
(一社)長崎県建築士会ホームページ: www.kenchikushikai.ngs.jp/



事務局から
事務局担当の
徳久です。



令和4年度 総会案内をお送りして
ます。ご出席のほどお願いいたします
なお、欠席の場合は委任状の提出を
お願いいたします。

令和4年度 一般社団法人 長崎県建築士会長崎支部定時総会のお知らせ

令和4年4月28日(木) 16:30~

会場: ホテルセントヒル長崎(筑後町4-10 TEL822-2251)

総会に出席される方は、必ずマスクの着用をお願いいたします。
また、欠席される正会員の皆様は委任状の提出をお願いいたします。



長崎市建築指導課からのお知らせ

問い合わせ先: 095-829-1174

◆木造戸建住宅の耐震補助事業について

令和4年度も木造戸建住宅の耐震補助事業を実施します。①耐震診断費に対して51,000円(自己負担額10,500円で診断
できます)を助成 ②耐震改修計画作成費及び耐震改修工事費をセットで最大100万円(現地建替工事費についても最大100
万円)を助成※ただし、土地状況に制限あり ③指定対象地域になりますが、除却工事費について最大30万円を助成
※詳しくは建築指導課までお問い合わせください。
開始予定は4月中旬以降を予定しています。(先着順受付、予定戸数になり次第締め切ります)



◆ブロック塀等除却費補助金について

小中学校の通学路に面する倒壊の危険性のあるブロック塀・はね出しスラブの除却工事に要する費用の一部(除却費用の1/2、上
限12万円、上乗せで、はね出しスラブ除却費用の1/2、上限8万円他を補助します。
詳しくは長崎市ホームページをご覧ください↓

【長崎市HPトップ>住まい・まちづくり>住まい(住宅)>住まいに関する支援>長崎市ブロック塀等除却費補助金制度について】

◆宅地のがけ災害対策費補助金について

個人が所有する宅地等のがけ面において、「崩れる恐れがあるがけ」の防災工事または「崩れたがけ」の復旧工事などを行う際の補助
金制度(工事費用の1/3かつ上限200万円)があります。
※詳しくは長崎市ホームページをご覧ください↓

【長崎市HPトップ>住まい・まちづくり>住まい(住宅)>住まいに関する支援>長崎市宅地のがけ災害対策費補助金制度について】

中野支部長が「国土交通省大臣表彰」を受賞しました!

この度、中野善弘支部長が、令和3年度「国土交通省大臣表彰」を受賞されま
した。例年であれば、国土交通省において伝達式が行われますが、コロナ感染拡大
防止に配慮して、各県での伝達となりました。3月26日の県理事会において鉄川会
長より本会からのお祝いを贈呈いたしました。



鉄川会長より贈呈



謝意の挨拶

令和4年度 九州ブロック研究集会 建築士の集い長崎大会 「長崎今昔物語」2022.06.25(土)

日時と会場: 令和4年6月25日(土) 研究集会: 出島メッセ長崎 12:00~17:00

意見交換会: 出島ワーフ 19:00~21:00

申込み締切: 5月24日(予定)

- ・地域実践活動報告 ・第1分科会: 講演会(長崎の未来みせまつ) ・第2分科会: 講義見学会(旧出津救助院)
・第3分科会: まちあるき(寺町・中通り) ・第4分科会: まちあるき(駅、県庁等)

申込み・問合せ: (一社)長崎県建築士会 TEL/095-828-0753 九州の建築士が集います。是非ご参加ください!

第1回 風頭地区魅力アップワークショップ

「風頭を知ろう」が開催されました!

3月19日(土)13時より、長崎市消防本部5階ホールにおいて第1回 風頭地区
魅力アップワークショップが開催されました。このイベントは、景観整備機構の業務として、
長崎市と長崎支部が協働で主催し準備を進めています。当日は、青年部を中心とした
支部会員もファシリテーターとしてグループ討議の進行役で参加いたしました。

風頭についてのお話は、土肥原 弘久 氏(元長崎市長崎学研究所長) 布袋 厚
氏(自然史研究家) 久松 健太郎 氏(「けんたろうとあるく、長崎のまち」案内人) 片山
巧 氏(風頭公園景観振興会)の4氏。4回シリーズで開催され、次回は5月21日(土)
に同会場にて開催予定です。問合せ先: 長崎市地域整備2課 TEL/095-829-1184 まで



鉄川会長あいさつ



長崎市森尾理事あいさつ



←会場の様子
参加者29名

長崎県土木部建築課からのお知らせ

問合せ先: 095-894-3093

◆「建築工事届及び建築物除却届などの様式が変わります」◆

☆令和4年4月1日から建築工事届などの様式が変更になります。変更についての説明や新しい様式は
県のホームページ(下記)に掲載していますので、新年度からは新様式での提出をお願いいたします。

ホーム>まちづくり>建築・住宅>建築関係のお知らせ>建築工事届及び建築物除却届の様式が変わります

https://www.pref.nagasaki.jp/object/tetsuduki-shinsei/tetsuduki-shinseikankei/543410.html

☆長崎県建築基準条例の解説を作成しました

https://www.pref.nagasaki.jp/bunrui/machidukuri/kenchiku-jutaku/kenchiku-oshirase/545010.html

☆建築計画概要書の記入例等を作成しました

https://www.pref.nagasaki.jp/bunrui/machidukuri/kenchiku-jutaku/kenchiku-oshirase/545635.html

☆みなさまからよくあるご質問について、それに対する一般的な回答をご紹介します

https://www.pref.nagasaki.jp/bunrui/machidukuri/kenchiku-jutaku/kenchiku-oshirase/538016.html



長崎県建築士会からのお知らせ

一般社団法人 長崎県建築士会 (TEL095-828-0753)

◇令和4年度【建築士定期講習】日程のお知らせ◇

* 建築士事務所に所属する一級/二級/木造建築士のうち、◎令和元年度(H31.4.1~R2.3.31)受講した方、

◎令和元年度の建築士試験に合格した方は令和4年度中に建築士定期講習を受講する必要があります!!

●令和4年8月17日(水) ・会場: 長崎県勤労福祉会館 ・定員: 70名 ・DVD講習

●令和4年11月15日(火) ・会場: 長崎県勤労福祉会館 ・定員: 35名 ・DVD講習

※受付期間: 令和4年4月15日(金)~定員になり次第



長崎市景観推進室からのお知らせ

問合せ先: 095-829-1177

長崎市の景観重要建造物 Vol.14

第12号 (平成26年4月1日指定)

- ・所在地 長崎市飽の浦町1番1号(非公開施設)
※対岸の水辺の森公園やグラバー園等から見る事ができます。
・外観の特徴 明治42年に日本で初めて設置された、当時では最新式の電
動クレーン。設置から100年以上経過した今でも現役で稼働
しており、世界に残る同型のクレーン10基のうちでも、
当時の姿をそのまま残す、日本で最古、世界的にも希少なものです。
・その他(受賞歴等) 世界文化遺産「明治日本の産業革命遺産」の構成資産
【平成27年7月8日登録】



(リンク先: Google Map)



(リンク先: 長崎市 HP)

長崎県まちづくり景観資産(平成19年12月5日登録)

※建造物の詳しい情報や他の景観重要建造物を知りたい方はこちらからどうぞ。

⇒(長崎市 HP) https://www.city.nagasaki.lg.jp/sumai/660000/668000/p004211.html

建築レンジャー青年部

青年部 本郷 真樹

第3期ヘリテージマネージャー養成講座が終わりました。コロナ禍ではありましたが、無事に修了することができました。
この講座では文化財となる建物の条件や登録申請の手法などを学ぶことができました。現場視察では普段は
入れないようなところまで見学させていただき大変勉強になりました。文化財は残すのではなく活用してこそ価値が
あると思います。実際に素晴らしい活用事例もあります。長崎には素晴らしい建物が多数残っていますので文化
財として価値を見直してみたいかがでしょうか。



私の庭

(女性部会のコーナー)



女性部会は、3月27日(日)12時より出島ワーフの出島テラスにおいて「交流ランチ会」をおこないました。お天気に
恵まれ、港を眺めながらの和やかなランチ会となりました。参加者9名と幼児(1歳)1名。

また、4月1日(金)20時より、リモートによる例会をおこないました。ランチ会、町家見学会の報告、今後の活動につい
て話し合い、後半は、三好智子さんの「私の駆け出し時代」についてのお話を聞きました。参加者は5名。

次回例会は総会です。多くの方にご参加頂けるよう、土曜日の午前中に設定いたしました。

4月23日(土)10:00~長崎支部事務局とリモート併用でにて行います。お気軽にご参加ください!

編集後記

3回目のマスクの春になりました。今年こそは普通の生活が始まるのか、もうすぐなのか。以前の生活が自由で楽しかった
ことを失って初めて気づきました。自然環境の中でも失われそうなのが多くあります。失う前に気づく、簡単なようで難しいですね。

